



一般社団法人日中化粧品国際交流協会 Japan-China Cosmetic Exchange Association
〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島南町 5-5-2 神戸国際ビジネスセンター TEL :81-78-381-5304 FAX :81-78-303-3077
<http://www.cosmo-jc.org>

コロナ禍で日中間の移動が制限される中、多くの方から、「今の中国を知りたい」「海外ビジネスを続けたい」との声がありました。そのため、2020年7月-2020年9月の期間中に、当協会はオンラインツールを活用し、日本と中国向けにウェブセミナーや講演会を開催しました。

日本向けのウェブセミナー(録画配信)では、コロナ後の中国社会、化粧品市場や法規制の変化、中国化粧品企業の研究動向と内容、オンラインを利用したビジネス交流方法をお伝えしました。現時点で400名以上の方にご参加頂いています。

第1弾「コロナ後の中国と日中交流」

第2弾「元資生堂研究者が語る！2019IFSCC ミラノ大会から見た中国企業の研究動向」

第3弾「新・化粧品監督管理条例の改正点」



左図：動画配信の様子

下図：
「日本化粧品原料のイノベーションと品質フォーラム」(再生可能)

中国向けには日化最前線、化粧品報とコラボしたオンライン講演会、e展示会を開催しました。

弊社主催の「日本化粧品原料のイノベーションと品質フォーラム」は9月10日、9月24日の2回に分けてライブ放送を行いました。株式会社マツモト交商、長瀬産業株式会社、ビタミンC60バイオリサーチ株式会社、旭化成ファインケム株式会社、三洋化成工業株式会社が参加され、日本の技術、製品と市場トレンドについて発表を行いました。

オンライン講演会は、約15000回の視聴数を獲得し、視聴者のwechatコミュニティには約1000人が集まったことから、中国化粧品業界での日本化粧品原料に対する関心の高さが分かります。

「e博覧会」(9月開催)は業界内における大規模オンラインBtoB展示会で、5月に続き今年2回目の開催となりました。長瀬産業株式会社、株式会社テクノブルが参加され、各社発表時間内に約2000人の来場者がライブルームを訪れました。



上図：e展示会

オンラインイベントは当協会にとって初めての試みでした。今後もオンラインツールを活用し、日中化粧品業界の架け橋として積極的に交流活動に取り組んでまいります。